



社会政策関連学会協議会主催 (<http://casp-home.jp/>)

初めての査読論文 —経験者が語る投稿から掲載まで

学会誌に論文を投稿して採択された若手研究者に、投稿論文を執筆する際に留意したことや査読意見をどのように受け止め対応したかなど、投稿から掲載までの経験についてお話しいたします。また、投稿を受け付ける編集委員会から、査読者は何を審査しているのか、査読論文に求められる点をお話しいたします。

日時： 2018年6月30日(土) 14時～17時 (13時45分開場)

場所： 明治大学 リバティタワー 8階 1083教室

*参加費無料、参加申込不要

報告者 (学会名・学会誌名・掲載論文 (肩書は学会誌掲載当時))



■福祉社会学会『福祉社会学研究』第14号 (2017年)

佐藤惟 (東京福祉大学 助教)

「現代高齢者福祉における『希望』の位置づけ——『ニーズ』をめぐる政策論および実践論との関係から」

■日本労働社会学会『労働社会学研究』第18号 (2017年)

金美珍 (生活経済政策研究所 研究員)

「韓国の最低賃金をめぐる社会的連携に関する一考察——『最低賃金連帯』の事例を中心に」

■社会政策学会『社会政策』第8巻第1号 (2016年)

小田巻友子 (立命館大学 日本学術振興会 特別研究員DC)

「ポスト福祉国家におけるコ・プロダクションと協同組合——福祉供給をめぐる利用者主権の確立」

■日本社会福祉学会『社会福祉学』機関誌編集委員会

坏洋一 (編集委員長、日本女子大学人間社会学部准教授)